

伊佐市立中学校再編成保護者意見交換会（山野小校区）	
日 時	平成23年12月5日（月） 午後7時00分～午後9時30分まで
場 所	山野小パソコン室
出 席 者	学校教育課長・事務局 参加者 29人
<p>○ 再編成の形について再度説明をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民説明会の資料により説明。 <p>○ 名称について、第2次再編成で伊佐中を決めているのであればなんで伊佐1中・2中でいけないのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会の中では菱刈中はそのまま、新しい学校の名称は仮称伊佐1中でも良いという意見であったが、市の推進委員会の中で、2中がないのに伊佐1中ではおかしいのではという意見が出され仮称大口中央中となった経緯はある。このことについてはもう一度で検討することになる。 <p>○ 第2次再編成はまだ菱刈中は決定ではないのでは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の生徒数の予測でいくと平成47年頃にはしなければならなくなると教育委員会としては思っている。 <p>○ 今回この再編成のいろいろなことまで議会で決めることになるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会に提案するのは3校の閉校と新しい学校の設置条例だけである。それをするために教育委員会として中学校を今後どうするかというのが今度の中学校再編成実施計画である。このことに理解をいただいて議会議決となる。実施計画をやるために必要な規則等は教育委員会が決めていくことになる。 <p>○ 今の大口中の校舎等の現状を教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現大口中の校舎は15・16年度に改築して新しくなっております。ただ、今回の再編成で普通教室が不足する分がありますのでそれについては26年度までに増改築することにしております。グラウンドについても広さは十分だと思います。 <p>○ 新しくなった中学校では部活動も増えることになるがグラウンド等は大丈夫ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校の部活動は再編された新中学校では増えることとなります。ただ、今までは例えば市の野球場を借りるとしても大口南中が借りていれば、大口中は借りることができませんでしたが、大口地区で中学校1校ですので容易になります。そのようなことで、市の体育施設等を借用することによって十分な対応ができると思います。 <p>○ 自分の子供が再編成の時期に中3になります。受験を控えているということで最近不安になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今まで山野中で説明してきたのは24年度に再編成する方向を説明してきました。その時点では24年度に中3になる保護者の方が不安に思っておられたと思います。1年生からの再編成であればあまり不安になることはないのですが、言われるように受験を控えた時期の再編成に不安になられることは理解いたします。ただ、再編成をするとどこかの年度の方がそういうこととなりますので教育委員会としてもそのような生徒・保護者の不安をできる限 	

り解消して再編成を実施していきたいと思っております。

- ・ 学校教育の観点から言いますと、3年間余裕を持っていますので、来年度は準備委員会を立ち上げていただいて、各学校の教務主任の方々と、今教科書は3校とも同じなのですが、補助教材例えば問題集等は学校によって先生方の話し合いで決めております。ですので、平成27年度になると同じような教育課程を経てきていなければなりませんので、それらを平成25年度から統一していかなければなりません。伊佐市の場合3年間ありますので、そういうことも24年度に決めることによって可能になります。25年度の1年生から対応できるということになります。今まで小規模校の小学校の6校の交流等はやっておりますが大きな学校との交流をやって来ておりませんのでそういうことを25年度26年度に実施することで生徒・保護者の不安を解消できるのではないかと思っております。
- 自分の子供は平成27年の時に3年生になります。そうなると受験を控えている。進路等について先生方にうまく引き継がれるか心配である。そのことについては。
 - ・ 進路については、学級活動の時間の中で1年生で12時間から13時間、2年生・3年生でも同じような時間を取って進路指導をしております。1年生の時から少しずつ勉強していきます。例えば体験入学などもあります。進路指導の担当の方もおりますのでそういう先生方が話し合い引き継いでいくということになります。また、3中学校の先生方が全員新しい学校に行けませんが、記録をとっておりますのでそれらを引き継いで生徒・保護者の不安がないようにしていきます。
- 制服等について、修学旅行や学校行事等で外に出たときにばらばらの制服だと、例えば集合写真一つでも制服が違うことによって違う中学校であるような印象を受ける。できれば25年度から統一できれば良いと思うが。
 - ・ 制服については協議会からも要望が出ております。教育委員会としては27年度混在を考えております。と説明しておりますが、今のようなご意見が他の所でも出ておりますので保護者・生徒が納得行く方向を準備委員会の中で話し合っていて決めていきたいと思っております。準備委員会までにいろいろなことを調べて早めの対応をしていきたいと思っております。
- 以前ある中学校の保護者から、うちの中学校の子供たちはできる子はできるけど、できない子はできないと、そしてできない子には先生たちもそこまで目をかけないということを知った事がある。そしてできない子はずっとそのままいくという話を聞いて、今度の再編成では先生が6人程度増えることになるが、生徒数も増えることになる。その時にちゃんと行き届いた教育ができるのかなと、自分の子も平成27年に中3になるので心配している。そのまま出来ないまま置いていかれても困るので、そういう点を先生方にも指導していただけない子供たちにも目を配ってもらって体制にさせていただかないと不安です。実際保護者の方からそういう生の声を聞いているものですから不安なんですけど。
 - ・ まず、基本として各教科の免許を持った先生が一人はいること、できれば二人いればいいんですが、そして人数が多くなった時に一人ひとり目が届くかどうかということは、確かに人数が少ないと目が届くことはあります。ただ、学校としては今40人学級としておりますのでそれより少ない人数にはなることになります。できるだけきめ細かに教えていく。例えば、数学とか英語は40人を二つに分けて習熟度別学習などができます。後は、基礎基本の定着度を

- しっかりしていただくように校長先生を中心に研修をしたり授業の研究をしたりして、一番は一人ひとりを力がまだ少しだという生徒には放課後一緒になって教えたり、そういうところをしていける熱心な先生を少しでも残していきたいと、教育長も言っておりますので、そういうことで対応したいと思っております。
- 菱刈小学校の子供たちが来年は半分ぐらいが私立の中学校に行くというのを聞いたが平成 27 年に菱刈中学校は本当に人数が増えるのか。
- ・ そのことは今初めて聞きましたのでわかりませんが、今年 23 年度に伊佐市内の小学校から私立中学校等への進学状況は 18 名で、内訳として、明光学園 7 名、特別支援学校 5 名、市外の私立中学 6 名となっています。そういうことで、来年からたくさんの方が市外の私立中学校に行くというのは聞いておりません。
- 今回の再編成についても各校区で温度差はあると思うんですが、今他の学校の考え方はどうなっているのか、そこら辺りを教えていただきたい。
- ・ 市民説明会での説明で、針持小学校区や平出水校区は保護者との意見交換会は必要でないということでありました。保護者との意見交換会を開催するのは、羽月・羽月西・曾木・山野・大口の 5 小学校区です。その中で曾木小学校区の保護者の意見として、小さな学校から大きな学校に行くことに不安を持っていると。羽月小の保護者はいろいろな不安を取り除いてから再編成に踏み切るべきだということをおられます。特に 4・5 年生の保護者の意見はやはり自分たちの子供が 27 年度に中学校 2・3 年生になるということで、受験を控えた時期でもあり、また、中学校生活の途中で違う学校に行くということで、準備期間も足らないので、そういうことなどを準備委員会等でいろいろ話をして、保護者が抱くような不安をどのようにするのかということの不安を解消してから、再編成の時期等を決定してすべきだということでもあります。また、議会で正式決定していないことを何で進めるのかという話もあります。そういうことで、議会で正式に決まったことではないので反対だという意見もあります。また、不安はあるけど目標のない再編成はありえないという意見でも、細かいことまで保護者の意見を聞いて不安解消には努めてくださいという意見もありました。教育委員会としては、学校の設置条例の改正案を議会に提案して可決をいただいて、準備委員会等を作り保護者が抱かれる不安等は準備委員会等の中で十分な話し合いをして解決して再編成をしていくことを説明してきております。
- 3 月の議会の議決もどうなるか、やはり議員さんも地元の方もおられますので、どうなるのかという心配なんですけど、例えば議会で議決された時点で保護者の方も行政指導で決定されたということで感情的になられることも懸念するところであるんですが、この間県の PTA の会で、曾木小・羽月小の会長とも話をした中で、曾木小の会長さんも PTA が反対ということをおられた。
- ・ 何回か話し合いをしなければいけないと思っている。理解を得なければということで会長とは連絡を取っていかうと思っている。
- 羽月小の市民説明会にいて保護者の方が感情的になっていらっしゃるのかなと思って、まず、再編成の内容をよく理解していただくことが重要だと思いますのでそこら辺りをわかりやすく説明していただきたいと思います。

- ・ どうしても平成 27 年に中 2・中 3 になる子供を持っている保護者の方は不安があるということです。再編成についてはある程度わかるが、保護者としては不安であるので不安を解消していただきたいということですので話し合いをしていききたいと思います。
- なるべく禍根を残さないようにしていただきたい。私たちも一緒に活動していかなければならないので、私も平成 27 年に中 3 になる子供を抱えておりますので、結局は一緒に集まってやっていかなければなりませんので、しっかりと説明していただいていることでよい方向に迎えますのでよろしくお願いします。それとこの保護者との意見交換会についても、公開していただくことが良いと思いますのでよろしくお願いします。
- ・ 基本的には公開していきたいと思います。いろいろな情報は公開することで理解を得られると思っておりますので、市民説明会と同様に公開していきます。
- 今の山野中は 2 年生で修学旅行に行っている。大口中は 3 年生で行っているということですがそこら辺について、
 - ・ その点については、来年大口中も 2 年で行くように考えていると校長から聞いております。
- 大口中がどこにあるのか知らない保護者もいる。そこら辺りの対策については、
 - ・ 先進地の研修で、再編成されたところでは保護者に対して学校見学会を実施しております。伊佐市においてもそのようなことは大事であると思っております。平成 27 年に新中学校の保護者になる山野・大口南校区の方々について、この 3 年間の早い時期に学校見学会等を実施して理解を図ることは大切であると思っております。
- 今羽月が反対していると聞いたのですが、もし羽月が合併しないよとなったらどうなるのか。
 - ・ 教育委員会は再編成の方向を打ち出している。このことについて、南中校区にも丁寧に説明して納得していただこうと思っている。教育委員会として再編成ができなくなるということは考えていない。
- 山野校区はスクールバスということで計画されているんですが、自転車で通学してもいいのか。
 - ・ 教育委員会は今回再編成する山野中校区・大口南中校区についてはスクールバスでの対応としていますが、その校区であっても保護者や生徒が自転車で通学したいということであれば可能だと思います。
- スクールバスの保護者負担はあるんですか。
 - ・ スクールバスの保護者負担は考えておりません。市で借り上げて運行することになります。
- 今 3 校を 1 校に再編成するということですが、3 校が 2 校になることはないのか。
 - ・ それは考えておりません。
- 要望になるかもしれませんが、新しい中学校に希望を持っていけるように 25 年度から新しい制服で統一していただくことで、みんなで一緒にスタートさせてあげたいという気持ちがあります。ただ、そうなったときに、先ほどでた校章とか制服等の決定を早くしなければ話し合いが進まなかったから駄目でしたとなって欲しくない。それとお下がりの方でどうしても行くとなったときお下がりも良しとする考えもあるんですが、それがすごく少なくないじめとかに繋がらないようにしていただきたいと思います。それと、新しい学校を立ち上げるとなったときに学校職員の立場からも、いろいろな作業がいっぱいあって、子供たちの不安

とか落ちつかない状況に対応することは大変だと思います。それで何かが起こってからケアや支援に力を入れるんじゃなく、そういうものがおそらく大変になるであろうということで、最初のうちからそういう支援体制を強化していただければと思います。

- ・心のケアの支援は、教育委員会で対応をしている例えばスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーとかいろいろな方を派遣しておりますが、やはりこの27年度に向けてはしないといけないのじゃないかという話題にはなっております。予算を伴うものですから一存では言えないところですがそのような状況です。
- ・制服については、保護者の方々の希望が多いようであれば早い段階で決定することで対応することは可能であると思います。
- いろいろなことが準備委員会や部会で決まっていくことになるんですが、それらの情報が正確に保護者に伝わるようにしていただきたい。「誰がどこで決めたのか分からない。」というような話が保護者から出ないような仕組みにしていきたい。
- ・各学校に、今、部会や準備委員会でどのような話し合いが行われ、このことに対して保護者がどのような意見を持っているのか、その意見等が部会や準備委員会で言える組織にしていくことで、皆さんに正確な情報が行くと思います。それと、協議会でも出しました「協議会便り」のようなものを準備委員会でも出して、保護者にいまこのような話が行われているという情報の情報を出していきたいと思っております。
- 先ほどの制服の話なんですが、山野中に入学する25年度に新制服ということですか。
- ・山野中で上級生と混在ということになり、平成27年の再編成の新しい中学校で一緒になるということです。そうすることにより新しい中学校に行った時、修学旅行等の集合写真のときにみんなが同じ制服で写真を取るということになりますので違和感がなくなるということになります。
- 平成25年度に制服を買うとなったとき助成金はあるのか。
- ・基本的に制服等の対する助成はありません。ただし、所得の低い人への就学援助費はあります。
- 前の合併の時には一括で変えたときには助成するということがあったのですが。
- ・その時の話は、みんな一度制服等を購入しているので、新しい学校で制服を統一するという事になったときに助成するということがあったと思います。
- 制服は大口中に合わせるのですか。
- ・準備委員会の中で話し合いをして新しい制服になります。大口中に合わせるとかということではありません。
- 準備委員会について、混乱のないように最初から各学校の関係者が入るような組織体制にしていきたい。
- ・準備委員会については新しいPTAの役員さんに入ってもらおう予定ですので6月ぐらいに立ち上げていきたい。

以上